

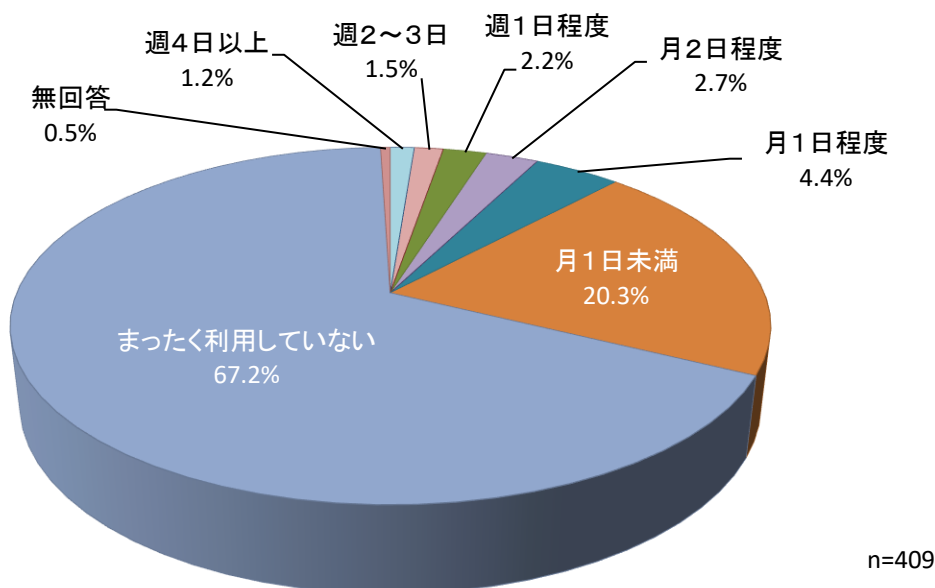
14. 路線バスの利用状況等について

(1) 路線バスをどの程度利用するか

◇ 「まったく利用していない」が7割弱

問55	普段あなたは路線バスをどの程度利用していますか。	(○は1つ)
		n=409
1	週4日以上	1.2%
2	週2～3日	1.5%
3	週1日程度	2.2%
4	月2日程度	2.7%
5	月1日程度	4.4%
6	月1日未満	20.3%
7	まったく利用していない	67.2%
	(無回答)	0.5%

<図IV-14-1>全体



路線バスをどの程度利用するかについては、「まったく利用していない」が67.2%で最も高く、次いで「月1日未満」20.3%、「月1日程度」4.4%と続いている（図IV-14-1）

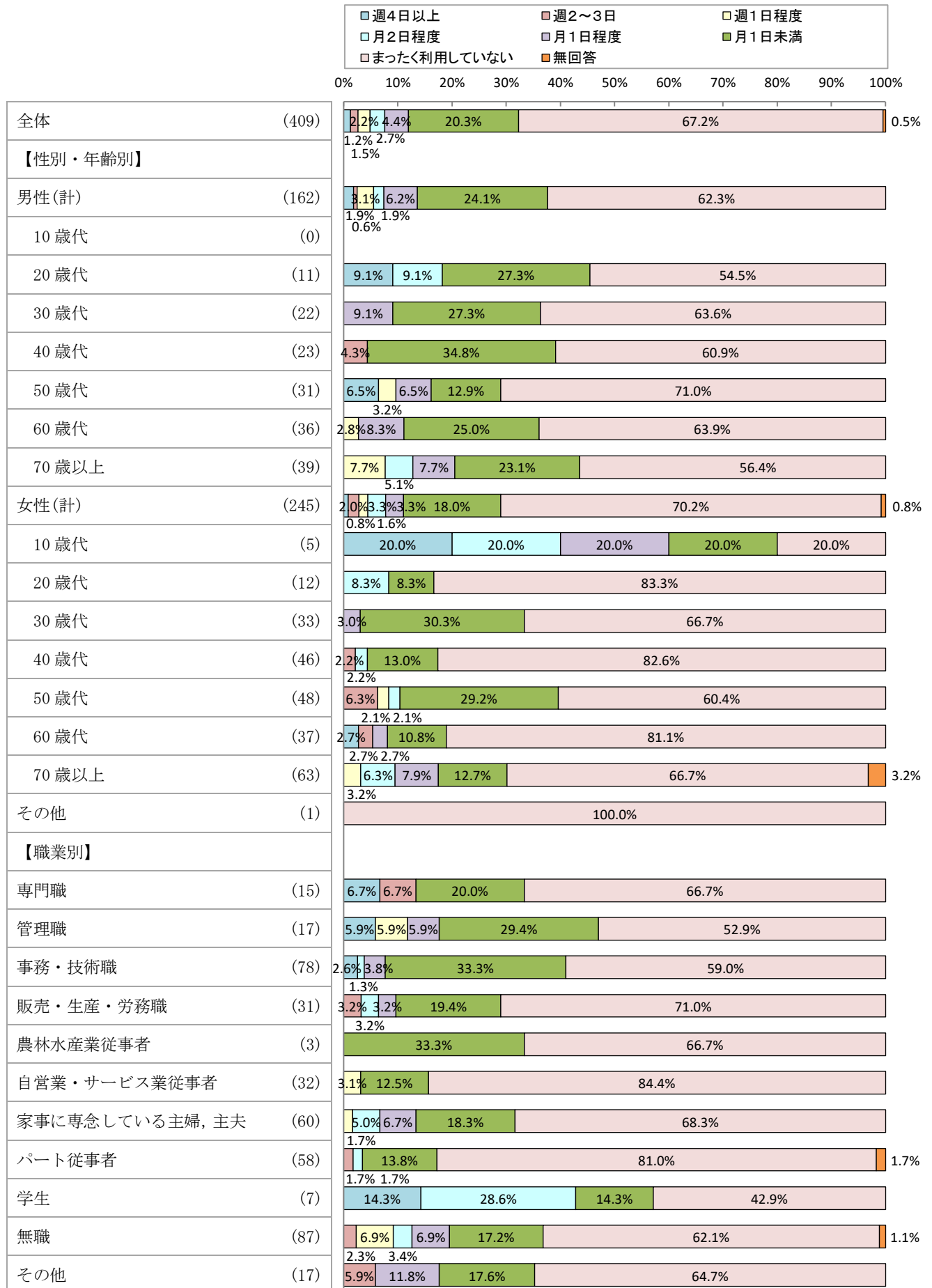
<参考>

性別・年齢別で見ると、「まったく利用していない」は<その他>が100.0%で最も高く、次いで<女性/20歳代>が83.3%と続いている。「月1日未満」は<男性/40歳代>が34.8%で最も高く、<女性/30歳代>が30.3%と続いている。（図IV-14-2）

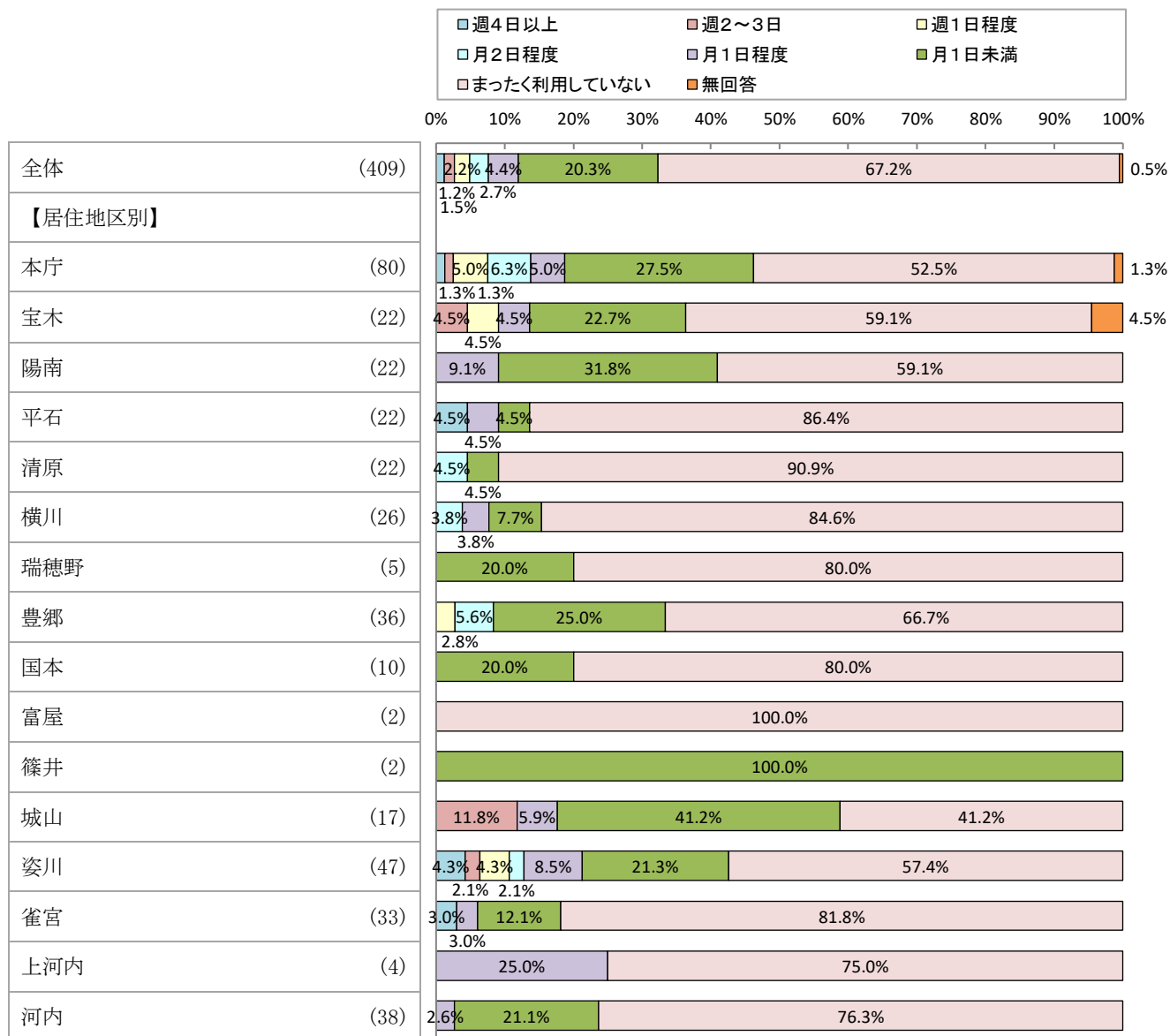
職業別で見ると、「まったく利用していない」は<自営業・サービス業従事者>が84.4%で最も高く、次いで<パート従事者>が81.0%であった。「月1日未満」は<事務・技術職>、<農林水産業従事者>がいずれも33.3%で最も高く、次いで<管理職>が29.4%であった。（図IV-14-2）

居住地区別で見ると、「まったく利用していない」は<富屋>が100.0%で最も高く、次いで<清原>が90.9%と続いている。「月1日未満」は<篠井>が100.0%で最も高く、次いで<城山>が41.2%であった。（図IV-14-3）

<図IV-14-2>性別・年齢別／職業別



<図IV-14-3>居住地区別

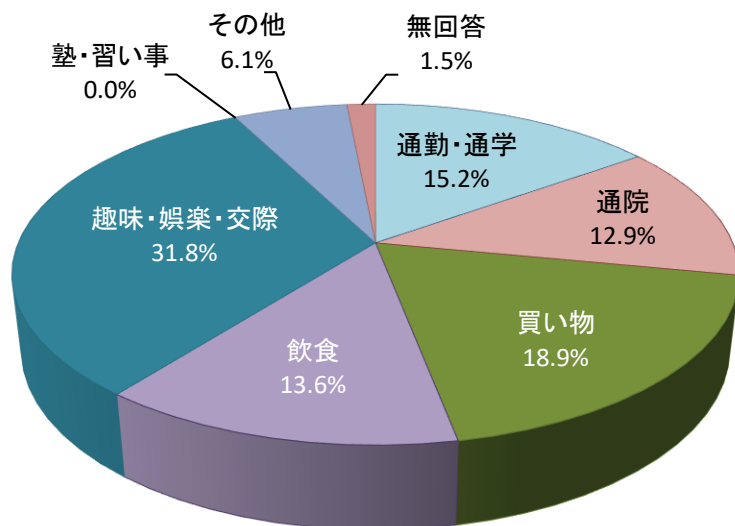


(2) 路線バスを利用する際の主な外出目的

◇ 「趣味・娯楽・交際」が3割強

問56	問55で1～6と答えた方にお聞きします。路線バスを利用する際の主な外出目的は何ですか。最も回数が多いものを1つ選択してください。(○は1つ)	n=132
1	通勤・通学	15.2%
2	通院	12.9%
3	買い物	18.9%
4	飲食	13.6%
5	趣味・娯楽・交際	31.8%
6	塾・習い事	0.0%
7	その他	6.1%
	(無回答)	1.5%

<図IV-14-4>全体



n=132

路線バスを利用する際の主な外出目的については、「趣味・娯楽・交際」が31.8%で最も高く、次いで「買い物」18.9%、「通勤・通学」15.2%と続いている（図IV-14-4）

<参考>

性別・年齢別で見ると、「趣味・娯楽・交際」は<女性/50歳代>が57.9%で最も高く、次いで<男性/30歳代>、<女性/20歳代>が50.0%と続いている。「買い物」は<女性/60歳代>が42.9%で最も高く、<男性/70歳以上>が35.3%と続いている。（図IV-14-5）

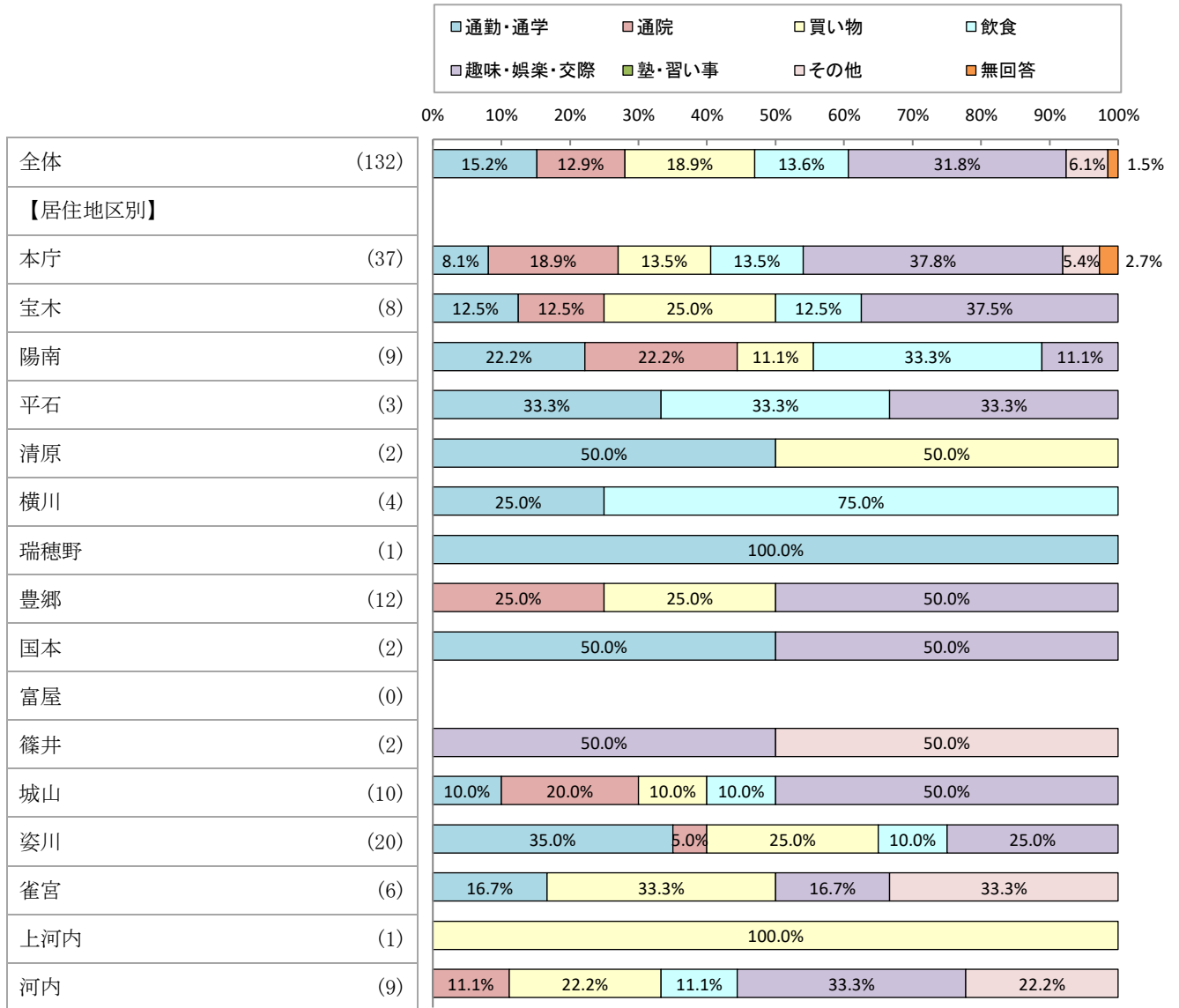
職業別で見ると、「趣味・娯楽・交際」は<自営業・サービス業従事者>、<パート従事者>がいずれも60.0%で最も高く、次いで<管理職>が50.0%であった。「買い物」は<家事に専念している主婦、主夫>が36.8%で最も高く、次いで<無職>が28.1%であった。（図IV-14-5）

居住地区別で見ると、「趣味・娯楽・交際」は<豊郷>、<国本>、<篠井>、<城山>がいずれも50.0%で最も高く、次いで<本庁>が37.8%と続いている。「買い物」は<上河内>が100.0%で最も高く、次いで<清原>が50.0%であった。（図IV-14-6）

<図IV-14-5>性別・年齢別／職業別



<図IV-14-6>居住地区別

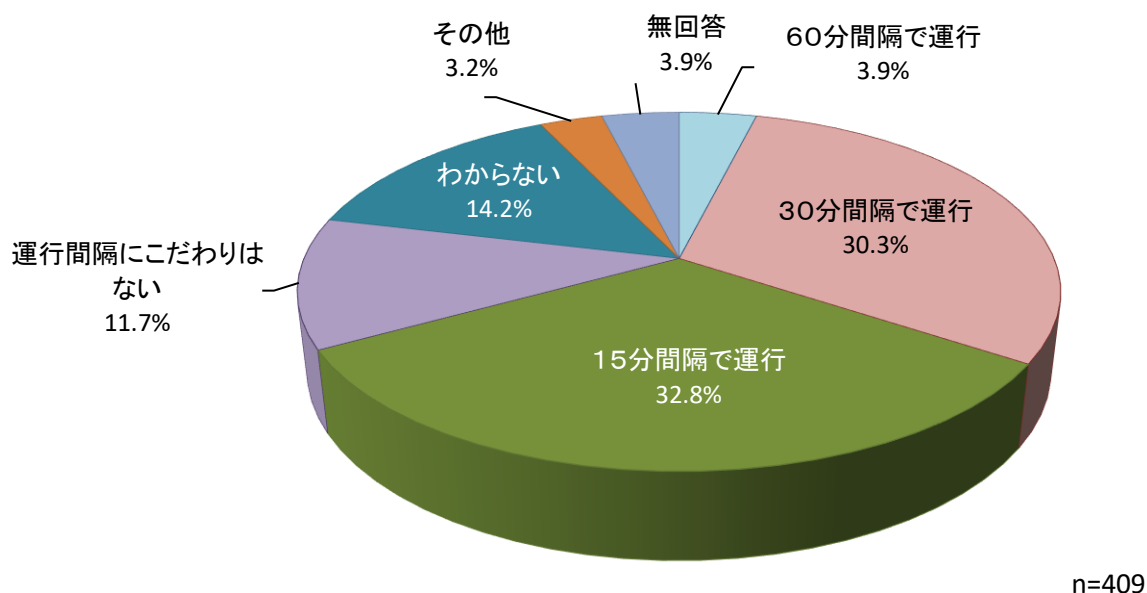


(3) どの程度の間隔で運行されていれば利用しやすいか

◇ 「15分間隔で運行」が3割強

問57 路線バスが最低でもどの程度の間隔で運行されていれば利用しやすいですか。 (○は1つ)		n=409
1	60分間隔で運行	3.9%
2	30分間隔で運行	30.3%
3	15分間隔で運行	32.8%
4	運行間隔にこだわりはない	11.7%
5	わからない	14.2%
6	その他	3.2%
	(無回答)	3.9%

<図IV-14-7>全体



どの程度の間隔で運行されていれば利用しやすいかについては、「15分間隔で運行」が32.8%で最も高く、次いで「30分間隔で運行」30.3%、「わからない」14.2%と続いている(図IV-14-7)

<参考>

性別・年齢別で見ると、「15分間隔で運行」は<女性/10歳代>が80.0%で最も高く、次いで<女性/50歳代>が47.9%と続いている。「30分間隔で運行」は<その他>が100.0%で最も高く、次いで<女性/20歳代>が41.7%と続いている。(図IV-14-8)

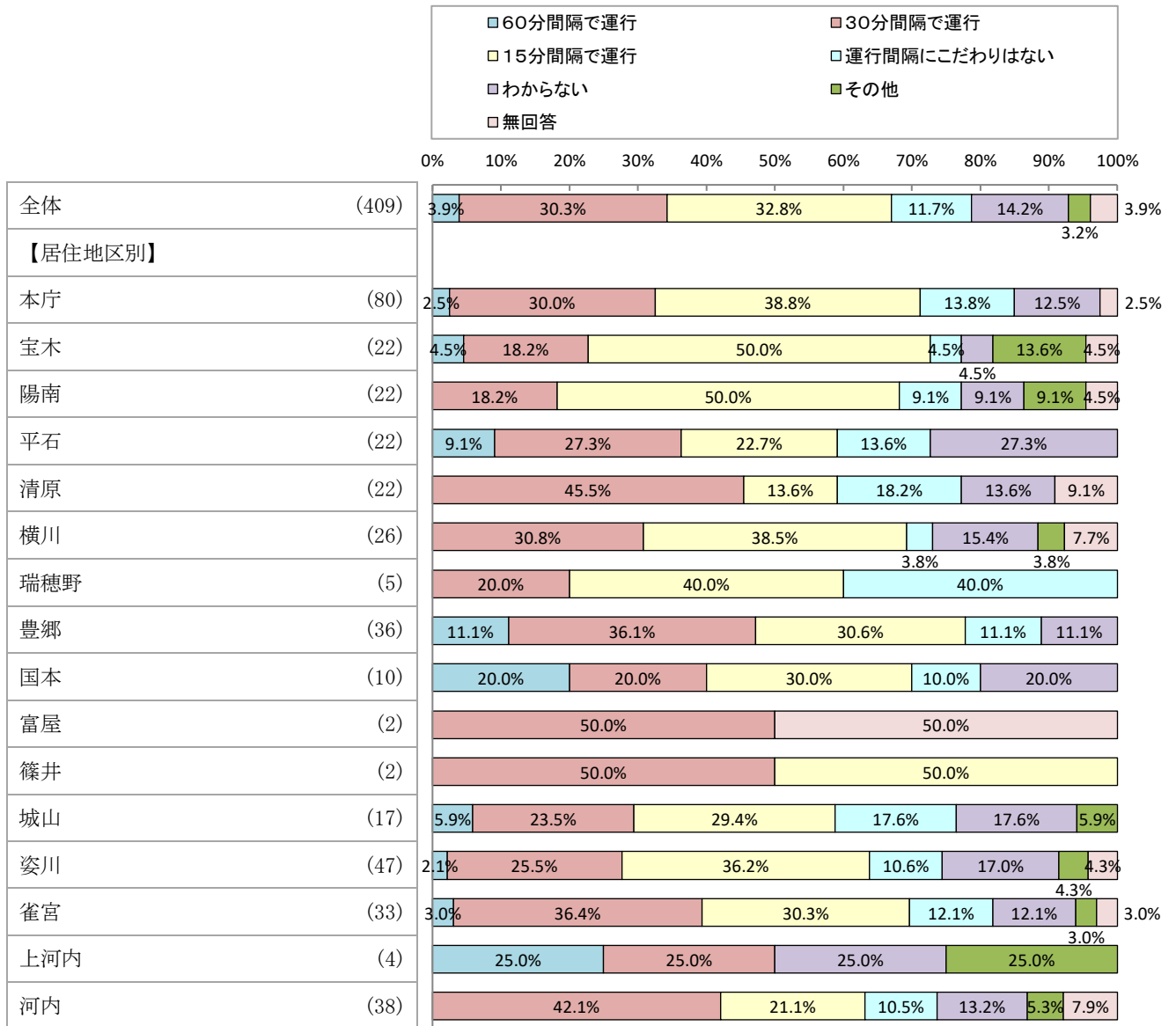
職業別で見ると、「15分間隔で運行」は<学生>が71.4%で最も高く、次いで<販売・生産・労務職>が45.2%であった。「30分間隔で運行」は<販売・生産・労務職>が35.5%で最も高く、次いで<その他>を除くと<管理職>が35.3%であった。(図IV-14-8)

居住地区別で見ると、「15分間隔で運行」は<宝木>、<陽南>、<篠井>がいずれも50.0%で最も高く、次いで<瑞穂野>が40.0%と続いている。「30分間隔で運行」は<富屋>、<篠井>が50.0%で最も高く、次いで<清原>が45.5%であった。(図IV-14-9)

<図IV-14-8>性別・年齢別／職業別



<図IV-14-9>居住地区別

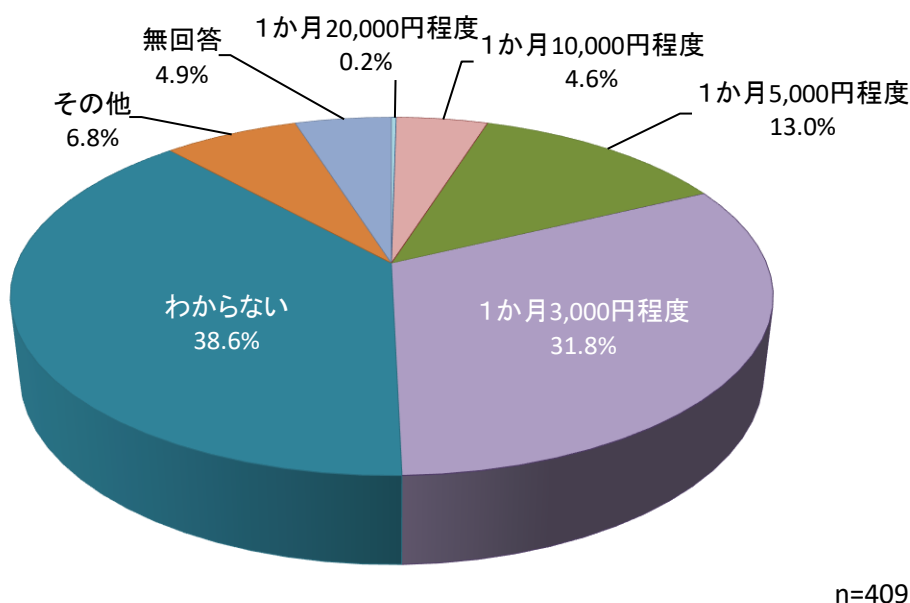


(4) 利用料金の1か月あたりの程度

◇ 「わからない」が約4割

問 5 8 路線バスの利用料金に1か月あたりどの程度であれば支払っても良いと思いますか。		(○は1つ)
		n=409
1	1か月 20,000 円程度	0.2%
2	1か月 10,000 円程度	4.6%
3	1か月 5,000 円程度	13.0%
4	1か月 3,000 円程度	31.8%
5	わからない	38.6%
6	その他	6.8%
	(無回答)	4.9%

<図IV-14-10>全体



利用料金の1か月あたりの程度については、「わからない」が38.6%で最も高く、次いで「1か月 3,000円程度」31.8%、「1か月 5,000円程度」13.0%と続いている(図IV-14-10)

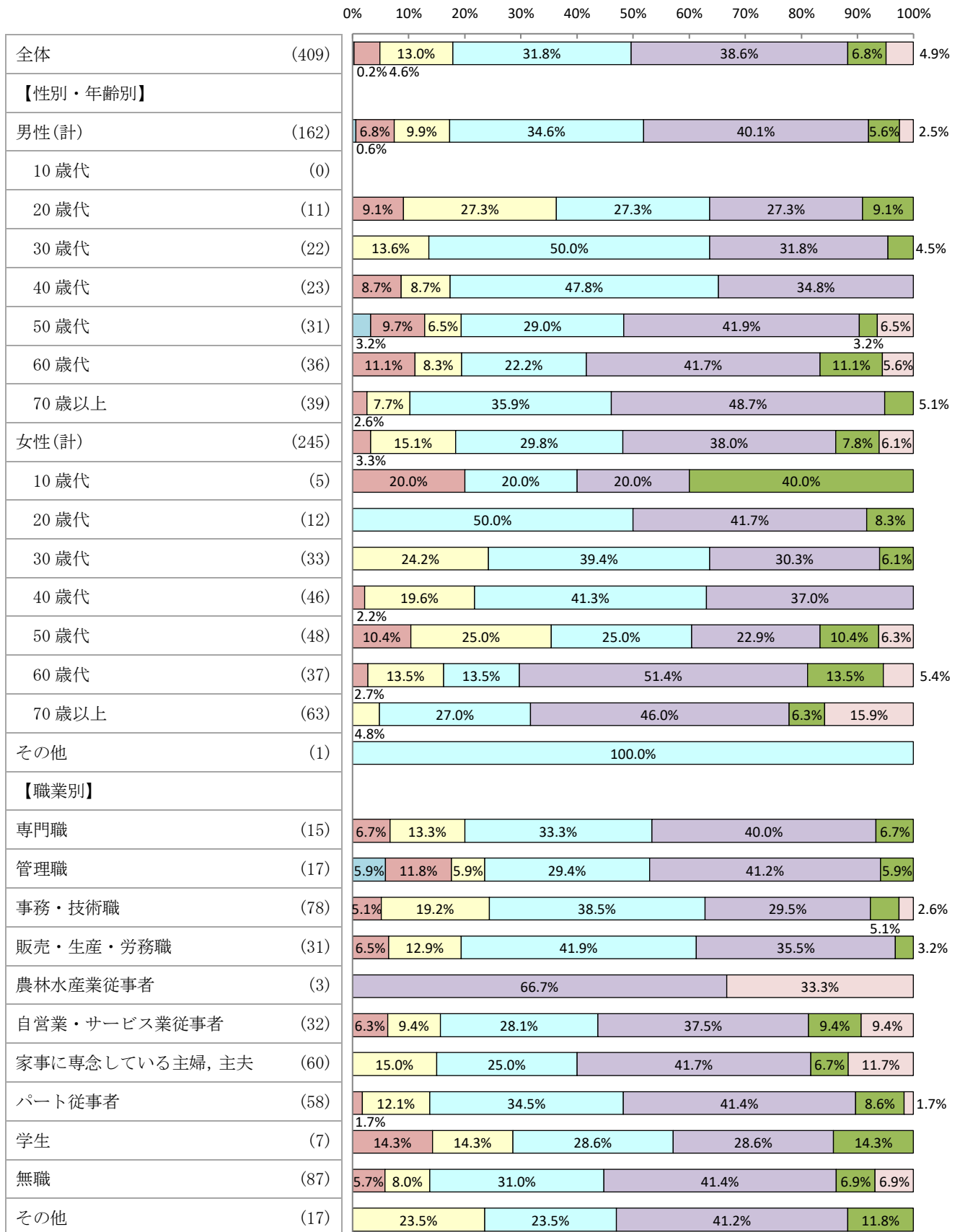
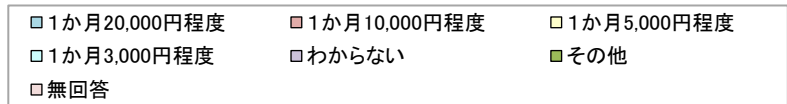
<参考>

性別・年齢別で見ると、「1か月 3,000円程度」は<男性/30歳代>、<女性/20歳代>が50.0%で最も高く、<男性/40歳代>が47.8%と続いている。「1か月 5,000円程度」は<男性/20歳代>が27.3%で最も高く、次いで<女性/50歳代>が25.0%と続いている。(図IV-14-11)

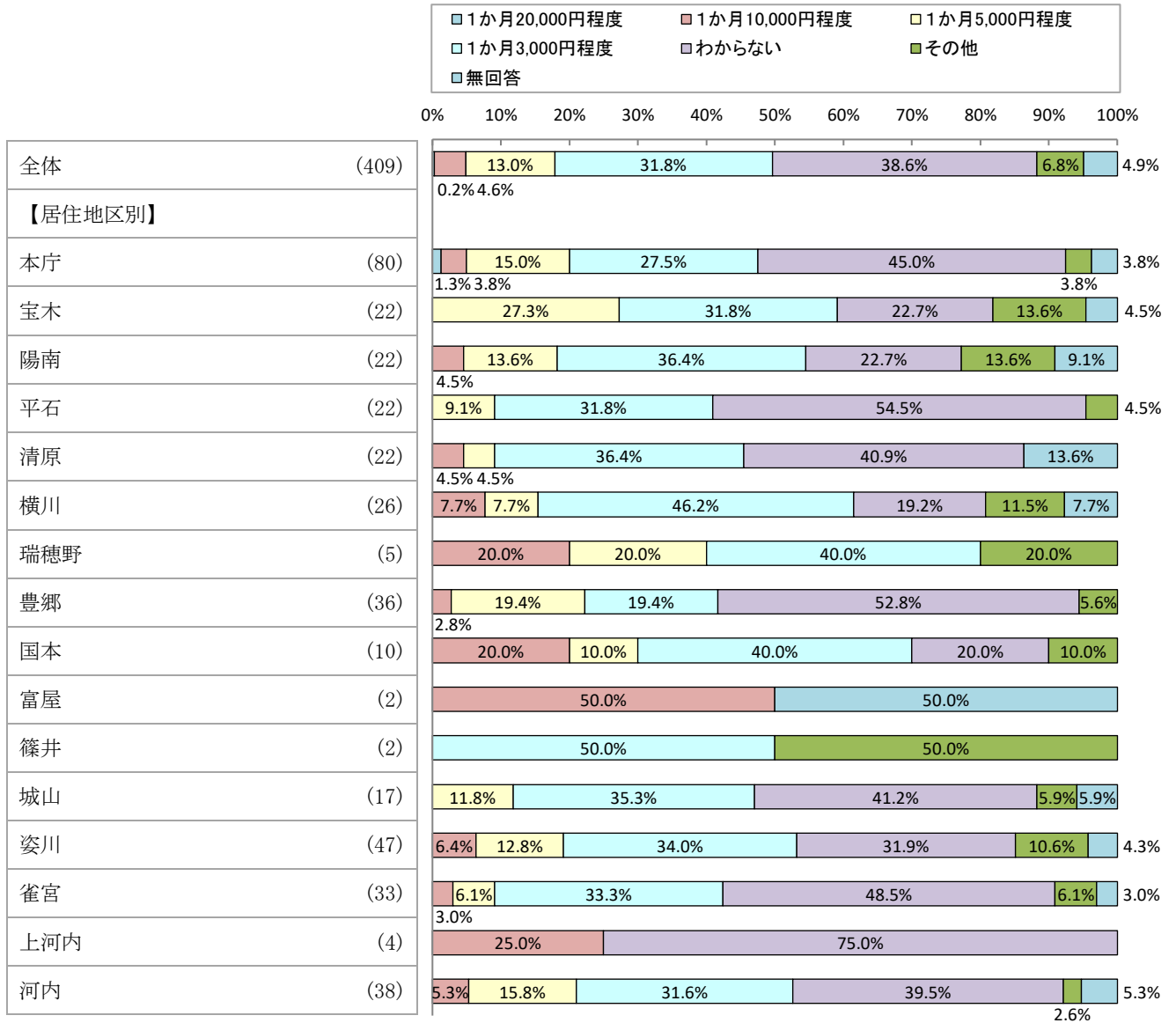
職業別で見ると、「1か月 3,000円程度」は<販売・生産・労務職>が41.9%で最も高く、次いで<事務・技術職>が38.5%であった。「1か月 5,000円程度」は<事務・技術職>が19.2%で最も高く、次いで<家事に専念している主婦、主夫>が15.0%と続いている。(図IV-14-11)

居住地区別で見ると、「1か月 3,000円程度」は<篠井>が50.0%で最も高く、次いで<横川>が46.2%であった。「1か月 5,000円程度」は<宝木>が27.3%で最も高く、次いで<瑞穂野>が20.0%と続いている。

<図IV-14-11>性別・年齢別／職業別



<図Ⅳ-14-12>居住地区別

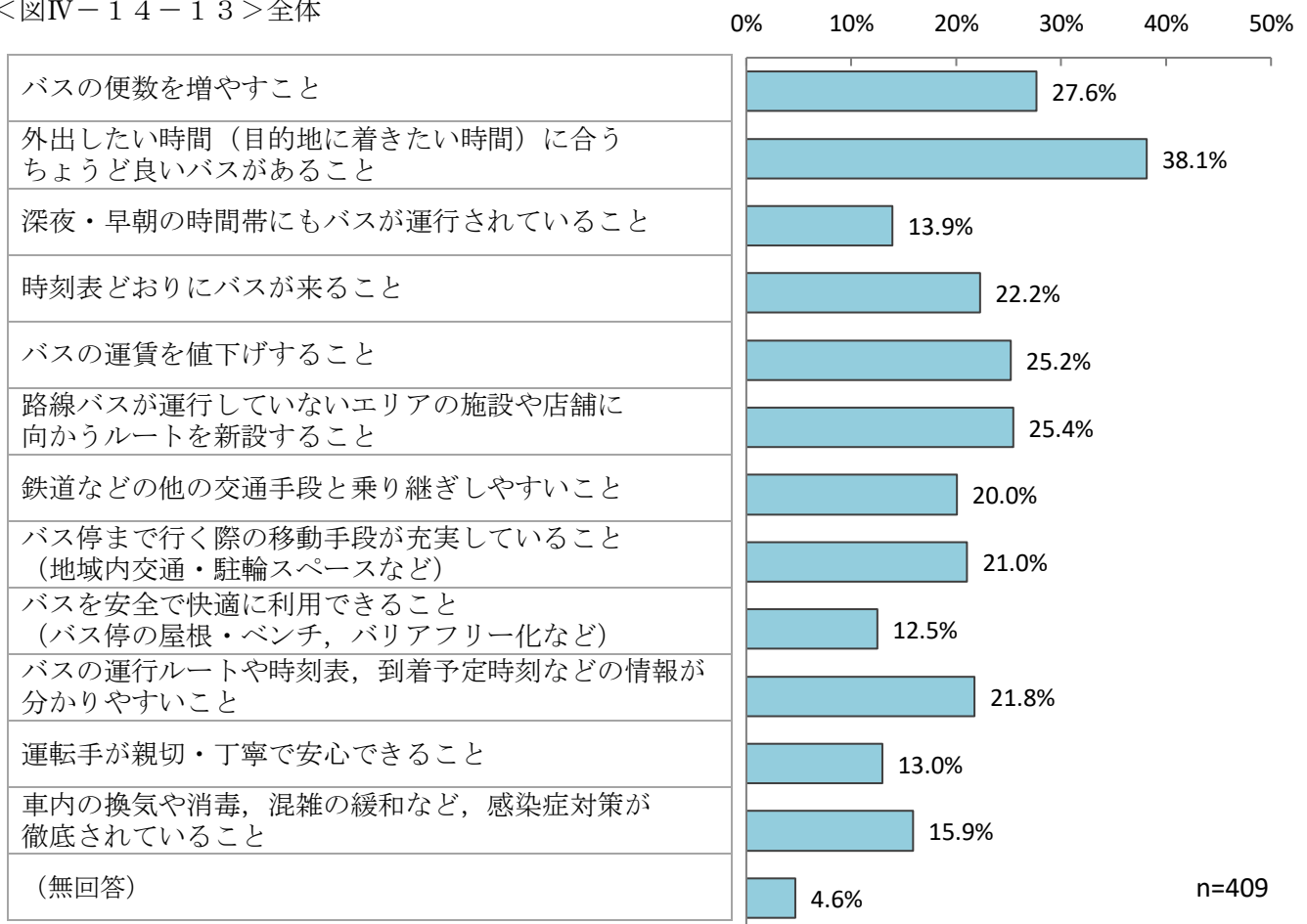


(5) 路線バスを利用するために重要なこと

◇ 「外出したい時間（目的地に着きたい時間）に合うちょうど良いバスがあること」が4割弱

問59 あなたが路線バスを利用するために重要だと思うことは何ですか。(〇は3つまで)		n=409
1	バスの便数を増やすこと	27.6%
2	外出したい時間（目的地に着きたい時間）に合うちょうど良いバスがあること	38.1%
3	深夜・早朝の時間帯にもバスが運行されていること	13.9%
4	時刻表どおりにバスが来ること	22.2%
5	バスの運賃を値下げすること	25.2%
6	路線バスが運行していないエリアの施設や店舗に向かうルートを新設すること	25.4%
7	鉄道などの他の交通手段と乗り継ぎしやすいこと	20.0%
8	バス停まで行く際の移動手段が充実していること（地域内交通・駐輪スペースなど）	21.0%
9	バスを安全で快適に利用できること（バス停の屋根・ベンチ，バリアフリー化など）	12.5%
10	バスの運行ルートや時刻表，到着予定時刻などの情報が分かりやすいこと	21.8%
11	運転手が親切・丁寧で安心できること	13.0%
12	車内の換気や消毒，混雑の緩和など，感染症対策が徹底されていること	15.9%
	（無回答）	4.6%

<図IV-14-13>全体



路線バスを利用するために重要なことについては、「外出したい時間（目的地に着きたい時間）に合うちょうど良いバスがあること」が38.1%で最も高く、次いで「バスの便数を増やすこと」27.6%、「路線バスが運行していないエリアの施設や店舗に向かうルートの新設すること」が25.4%と続いている。（図IV-14-13）

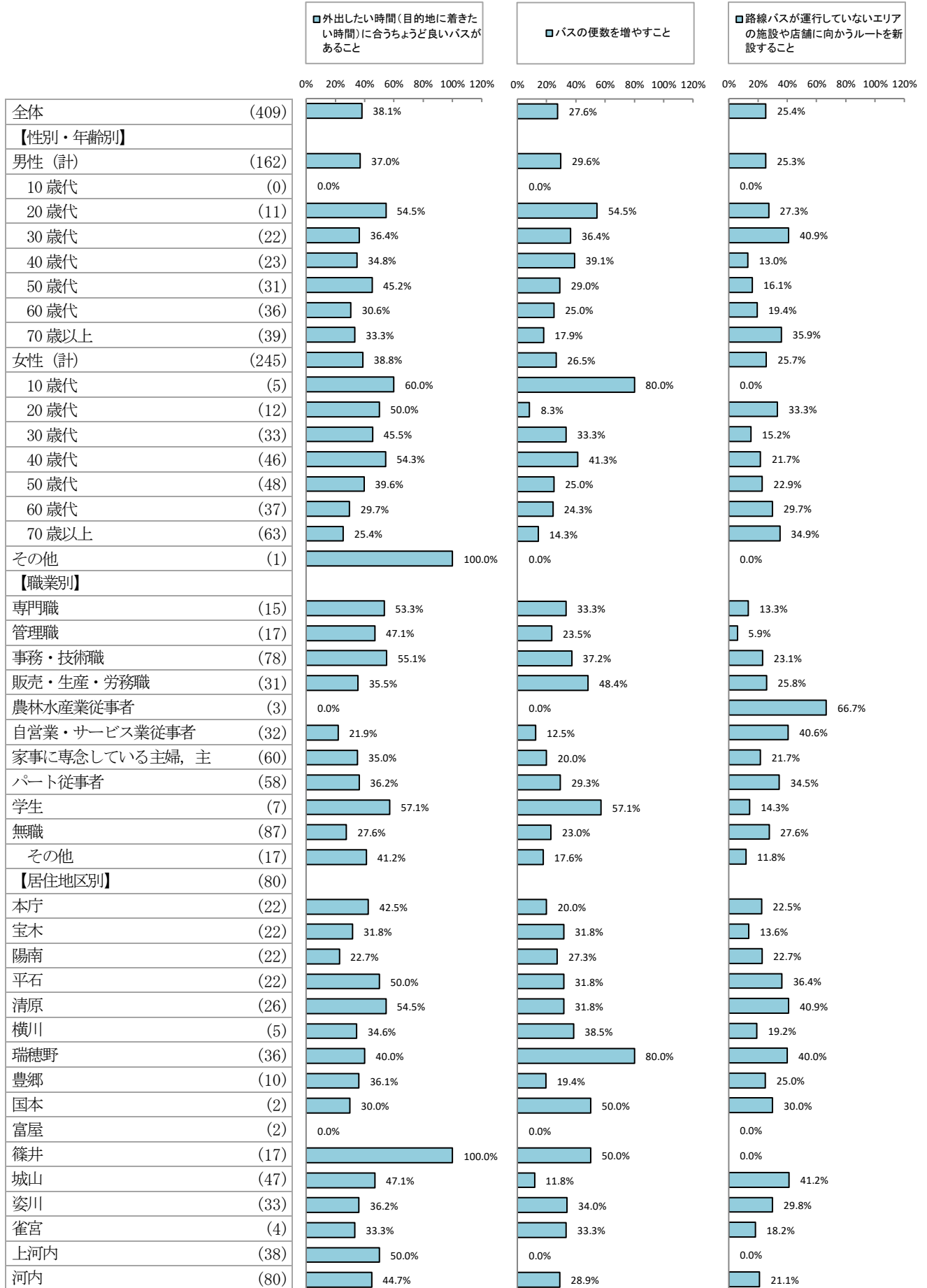
<参考>

上位6項目について性別・年齢別で見ると、「外出したい時間（目的地に着きたい時間）に合うちょうど良いバスがあること」は<その他>が100.0%で最も高く、次いで<女性/10歳代>が60.0%と続いている。「バスの便数を増やすこと」は<女性/10歳代>が80.0%で最も高く、<男性/20歳代>が54.5%と続いている。（図IV-14-14）

職業別で見ると、「外出したい時間（目的地に着きたい時間）に合うちょうど良いバスがあること」は<学生>が57.1%で最も高く、次いで<事務・技術職>が55.1%であった。「バスの便数を増やすこと」は<学生>が57.1%で最も高く、次いで<販売・生産・労務職>が48.4%であった。（図IV-14-14）

居住地区別で見ると、「外出したい時間（目的地に着きたい時間）に合うちょうど良いバスがあること」は<篠井>が100.0%で最も高く、次いで<清原>が54.5%と続いている。「バスの便数を増やすこと」は<瑞穂野>が80.0%で最も高く、次いで<国本>、<篠井>がいずれも50.0%であった。（図IV-14-14）

<図IV-14-14>性別・年齢別／職業別／居住地域別（上位6項目）



<図IV-14-14>性別・年齢別／居住地域別（上位6項目）

